

# 星のたより

2021年  
3月号  
Vol. 318

☆今月の豆知識☆  
① リアフリー用の観望装置として、103cm大型望遠鏡に導入された「ワンダーアイ」。使い勝手の良さときれいな見え方で、観望会で大活躍なんだ。みんなも一度見に来てね。



## プラネタリウム特別上映

### 震災特別番組第二章

#### 「星よりも、遠くへ」

東日本大震災から2021年3月で10年、仙台市天文台が制作したプラネタリウム震災特別番組「星よりも、遠くへ」を上映します。この番組は、震災の星空と被災者たちとの繋がりを描いた「星空とともに」の第二章となる、プラネタリウム版ドキュメンタリー作品です。クラウドファンディングによって制作資金を集め制作されました。さじアストロパークも含め、全国30か所以上のプラネタリウム館で上映が予定されています。

日時：3月14日(日) 10:30～11:30

参加費：無料

定員：32名(事前予約が必要です)

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

ご協力をお願いします

さじアストロパークをご利用の際は、以下の項目にご理解の上ご利用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。開館状況などの最新の情報は、さじアストロパーク公式ホームページ等でご確認ください。

- ◎ 風邪症状のある方の利用は控えてください。
- ◎ 入館時、受付で体温の測定をさせていただきます。37.5℃以上の方は、ご利用をお断りすることがありますのでご了承ください。
- ◎ 館内展示の見学は、お客様同士の間隔を十分に開けて、密集状態とならないよう配慮してください。
- ◎ 利用者の皆様は、必要に応じマスクの着用や備付の消毒液の手洗いにより、感染拡大防止に努めてください。



## イベント★耳より情報

☆新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆ 「アストロ宇宙写真展」12月16日(水)～2021年3月14日(日)  
さじアストロパーク専門職員が撮影した天体写真を、解説付きで展示します。  
「第27回星景写真コンテスト入賞作品展」3月17日(水)～6月13日(日)  
星と風景がいっしょに写った「星景」写真コンテストで、入賞した作品の展示です。

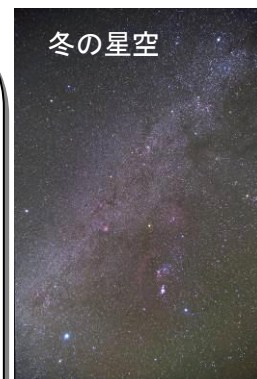
☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク  
第2部 オリジナル番組「鳥取の星空」～3月14日(日)  
「よもやま学園天文部 ～春の星空編～」3月17日(水)～

☆天体観望会☆ ☆3月のテーマとおすすめ情報

満天の星とオリオン大星雲	6(土)、13(土)
月のクレーター	20(土)
ふたご座の二重星カストル	27(土)
観望会で満天の星が楽しめる	3(水)～7(日)、10(水)～13(土)、17(水)、18(木)
観望会で月がよく見える	19(金)～21(日)、23(火)～28(日)

☆3月休館日 1(月)、2(火)、8(月)、9(火)、15(月)、16(火)、22(月)、23(火)、29(月)、30(火)

冬の星空



オリオン大星雲



※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

# プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で 昼も夜も星空満喫～

定員32名で実施中

## 1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、オリジナル番組「鳥取の星空(4K リマスタリング版)を3月14日まで投影中です。3月17日(水)からは「よもやま学園天文部 ～春の星空編～」を投影します。感染防止につきまして、引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

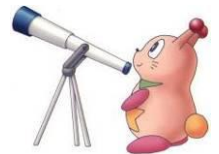
### テーマ番組「よもやま学園天文部 ～春の星空編～」3月17日から投影

「よもやま学園天文部」のメンバーは個性の強い3人組。春の代表的な星座、おおぐま座に隠された、二重に見える星のひみつに迫ったり、ちょっぴり悲しいおとめ座の神話、春の銀河の見え方や、たくさんの銀河団の中を星間飛行したりと、春の夜空ならではの紹介をします。

## 2. 103cm大型望遠鏡で天体観察会

定員32名、要予約で実施中

103cm大型望遠鏡を使った「天体観察会」は、現在、曜日に関係なく予約制でおこなっています。新型コロナウイルス感染防止対策として、①定員を32名 ②事前予約 ③マスク着用 ④緊急連絡先の提出 をお願いしていますのでご了承ください。感染防止につきましてはこれまで通りご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。個人の方(お一人からご予約できます)は予約日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



### 3月の注目天体情報

#### ☆見ごろの星座

見ごろの星座は「かに座」です。名前は有名ですが、明るい星が少ないので星座を見つけるのは難しいかもしれません。場所は、ふたご座の明るい星「カストル」「ポルクス」の東側(左下)のあたりになります。かに座の中心(甲羅のところ)には「プレセペ星団」という星団があります。空の条件が良ければ肉眼でも見られますが、双眼鏡があるとより楽しめるでしょう。

#### ☆オリオン座の天体が見ごろ

冬はやっぱりこの星座。そう、「オリオン座」です。月明かりがないころは「オリオン大星雲」、月明かりがあるころは「ベテルギウス」「リゲル」といった明るい星がおすすです。見どころいっぱいオリオン座巡りをしましょう。

#### ☆月のクレーターを観察

3月21日(日)は半月(上弦の月)です。半月のころは、月の表面に斜めから太陽の光が当たるので、クレーターの凹凸が強調されて観察に向いています。103cm大型望遠鏡で観察すると、月面の細かい模様もよく見えます。

#### ☆テレビ観望システム

「3密」軽減と天体観察会の魅力アップのために導入した「テレビ観望システム」。3密が予想される毎週土曜日の観察会は、103cm大型望遠鏡で天体を直接観察することに加え、リアルタイムにモニターに映し出される天体映像を、専門職員の解説付きで観賞していただけます。



## 宇宙ふしぎ探検

～ いろいろな天文ショー ～

天文現象や見ごろの天体をテーマにした特別な観察会「宇宙ふしぎ探検」。めずらしい天文現象などを取り上げて、説明会と観察会をセットにした内容で主におこないます。令和3年度に予定している「宇宙ふしぎ探検」をご紹介します。

### ☆皆既月食を観察しよう 5月26日(水) 19:00～22:00

2018年7月28日(土)明け方の月没帯食以来の月食です。ただし皆既時間は15分程度しかありません。しかも月が出たときには月食は始まっています。皆既食の開始は20時11分、食の最大20時19分、皆既食終了20時26分、部分食終了21時52分です。

雨天曇天は中止します。



### ☆七夕の星を見よう 7月7日(水) 20:00～21:30

七夕に合わせて、おりひめぼし・ひこぼし・天の川を見る観察会です。お願い事を短冊に書いて飾ってみましょう。雨天曇天は、プラネタリウムなどで七夕の星空解説をおこないます。

### ☆ペルセウス座流星群を見よう 8月12日(木)・13日(金) 各日21:30～23:00

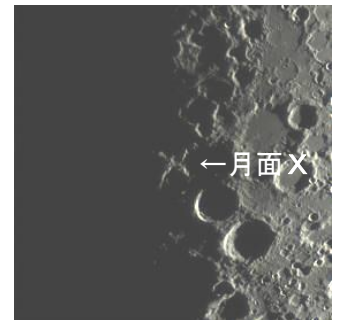
月明かりの影響はほとんどありません。気楽に流れ星を見るチャンスです。

雨天曇天は中止します。

### ☆月面Xを見よう 10月13日(水) 20:00～21:00

半月の頃、条件が整ったときにだけ見ることができる「月面X」を望遠鏡で観察します。コンパクトデジカメやスマホで撮影にもチャレンジできます。

雨天曇天時は中止します。



### ☆部分月食を観察しよう 11月19日(金) 17:00～20:00

2021年5月26日(水)以来の月食です。今回は部分月食ですが、食分が0.97とほぼ皆既に近い部分月食です。月の出16時49分、食の最大18時3分、月食終了19時47分です。

雨天曇天は中止します。



### ☆ふたご座流星群を観察しよう 12月12日(日)

19:00～20:30

毎年恒例の「ふたご座流星群」を観察します。今年は月齢8の月があり、条件は良くありません。流れ星は見づらくなりますが、せっかくのチャンスですので星空を見上げてみましょう。寒い時期なので、大げさなくらいの防寒着でお越しください。

雨天曇天は中止します。

### ☆冬の星座を観察しよう 2022年1月9日(日) 18:30～19:30 (要予約)

見ごろを迎えている冬の星座の見つけ方を学び、実際の星空で探してみましょう。今回は国府町コミュニティセンターでおこないます。雨天曇天時は星の話、そのあとに工作等をおこないます。

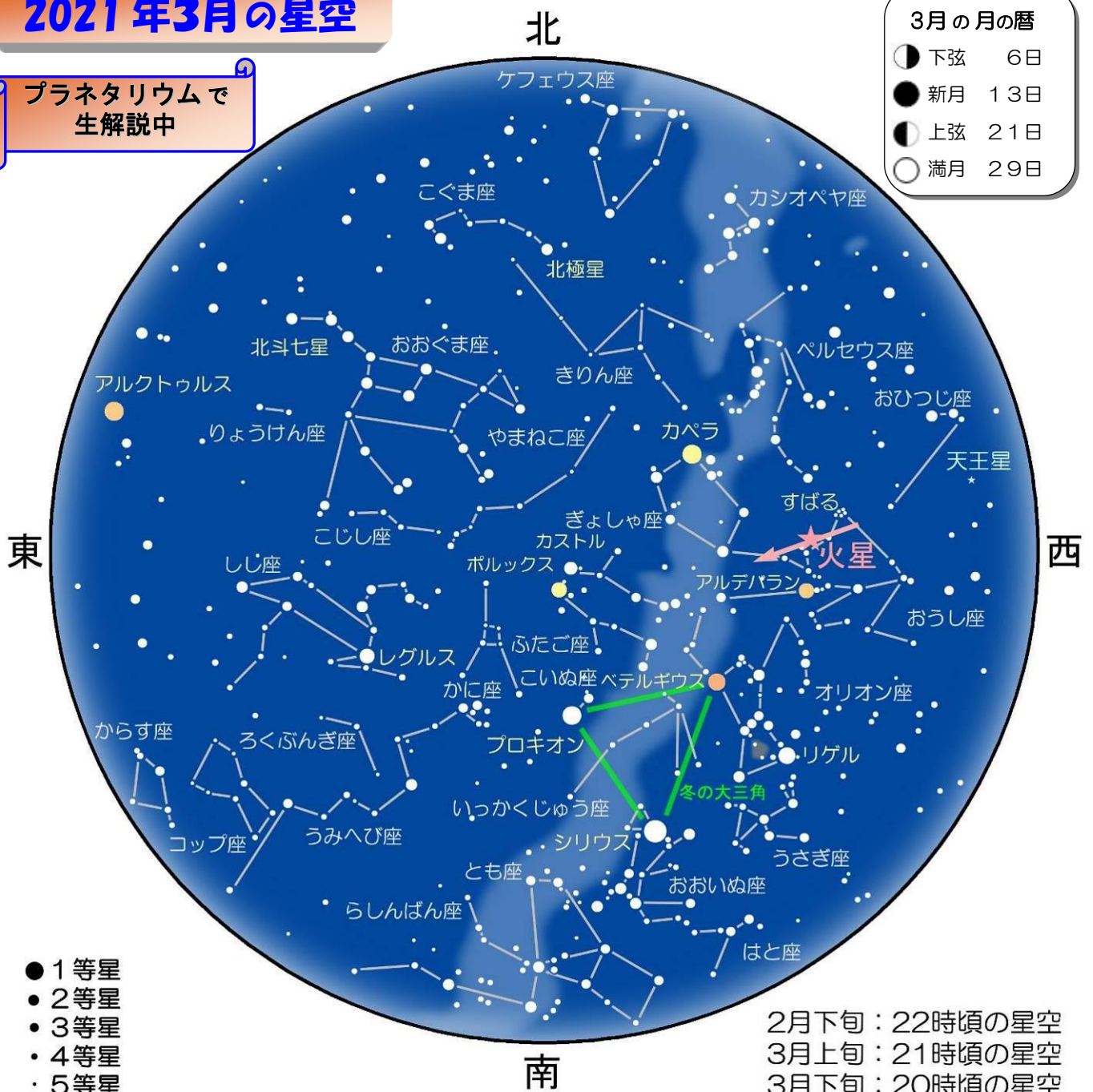
### ☆冬の星座を観察しよう(予定) 2022年2月5日(土) 18:30～19:30 (要予約)

見ごろを迎えている冬の星座の見つけ方を学び、実際の星空で探してみましょう。鳥取市こども科学館でおこないます。雨天曇天時は星の話、そのあとに工作等をおこないます。

# 2021年3月の星空

3月の月の暦	
☾ 下弦	6日
● 新月	13日
☽ 上弦	21日
☾ 満月	29日

プラネタリウムで  
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

2月下旬：22時頃の星空  
 3月上旬：21時頃の星空  
 3月下旬：20時頃の星空

☆3月になると昼間の時間が長くなり、暖かい日が増えて一気に春めいてきます。とはいえ夜はまだまだ寒いですが。暖かい服装で星空を楽しみましょう。

☆「オリオン座」をはじめとする冬の星たちは、真南よりも西寄りとなってきました。星空めぐりの目印となるオリオン座は真夜中前に沈みますので、早めにチェックしておきましょう。オリオン座から「冬の大三角」はその他の明るい星をたどります。

☆東の空は春の星たちでいっぱいです。北東には「おおぐま座」とその中にある「北斗七星」、東には星占いにも登場する「しし座」があります。しし座の1等星「レグルス」とふたご座の1等星「ポルクス」の間に「かに座」があります。かに座から東側が「春の星空」といわれています。



プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック

鳥取市さじアストロパーク  
 〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1  
 TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103  
<http://blog.zige.jp/saji-astro/>  
 e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp

さじアストロパーク

検索